



【学校教育目標】

学び合い・認め合い・高め合う  
—学ぶ 磨く 鍛える—

# 吉見中だより

## 1月号

令和5年1月27日発行

校長 塩原 憲孝



HPのQRコード



## 令和5年を意義ある年に

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。令和5年が始まり、まとめの学期でもある3学期が始まりました。始業式は、感染防止のため、オンラインでの実施としました。冬休み中は大きな事故もなく、元気に登校することができたこと、とても嬉しく思います。

3年生は、いよいよ入試の時期となりました。「彼も人なり、我も人なり」誰もが同じ受験生です。今までの努力の成果を発揮してくれることを祈っています。がんばれ3年生！

今年は、卯年ということで、干支では癸卯（みずのとう）の年となります。うさぎは穏やかで温厚な性格であることから、「家内安全」の意味を示します。また、身軽なその跳び姿から「飛躍」や「向上」を象徴すると言われていいますので、今年はウサギにあやかって大いに挑戦し、飛躍の年にしましょう。

### ～令和4年度 第3学期 始業式 校長の言葉より～

さて、いよいよ3学期が始まります。とても短い学期ですが、とても中身の濃い学期でもあります。「終わりよければすべてよし」ということわざがあります。「結果が良ければ、ものごとのきっかけや途中の経過などは問題にならず、全てがよいことになる」という意味です。「結果がすべて」ともとれますが、よい結果・成果を出すためには、それなりの準備や計画が必要です。さらに「やるぞ、あきらめないぞ」という意気込みや粘り強さも求められます。(中略)

3年生は卒業式、1、2年生は修了式に「素晴らしい中学校生活だった」「最高の学年だった」と思えるよう最終学期がんばっていきましょう。

最後になりますが、がんばれる原動力は健康と体力です。コロナやインフルエンザに負けないよう、心と体を鍛え、有終の美を飾りましょう。

### とにかく

バッターボックスに立ってみる。

バットを振ったら、

当たるかもしれないじゃないですか。

先日、ある学校に訪問したときに、掲示してあった言葉です。若宮正子さん（87歳）の言葉です。80歳を超えてからゲームアプリ（「hinadan」）を独学で開発し、世界で認められ、国連でのスピーチや後援会など、目を見張る活躍をされています。

若宮さんは、さらに「ほんとに人生はわかりませんね。だから、自分の未来にフタをしちゃいけないと思いますね。」

好奇心から興味関心を抱き、目標に向かって努力を惜しまない。まさにこれが真の勉強なのかなと思います。「どうせダメだ」「無理に決まっている」やる前から諦めて自らが結果を出してしまうのではなく、自分の可能性を信じ、未来を切り拓いていく、そんな吉中生であってほしいと思います。

## 3学期はじめの「避難訓練」

1月11日（水）本年度3回目の「避難訓練」行いました。私の講評の最後に「みなさんは中学生です。自分の安全が確保できたならば、次は、地域を支えてください。幼い子どもを安全な場所に誘導したり、高齢者の支援をしたり、地域の人を守ってほしいと思います。」と話をしました。災害などの非常変災が起きたときに、あわてず冷静に行動できる中学生であってほしいと思います。そのためにもハザードマップ等で水害等の危険性を知り、日頃から災害に備えて何ができるかを考え、どのような行動をとるべきなのか、命を救う方法を身につけてください。

## 科学部「理科研究発表会」に出場



研究発表会に参加した科学部の生徒たち

1月12日(木)本校の科学部が、「令和4年度埼玉県理科教育研究発表会(児童生徒の部)比企地区発表会」で研究の成果を発表し、優秀賞を受賞しました。

今回は、オンラインでの発表会でしたが、しっかりとした口調で研究の成果を発表してくれました。

「音の研究」と題して、目に見えない「音」の持つ波長に着目し、実験を繰り返してきました。波長の長さを計算で導き出し、音の持つ特性を科学で証明することができたと思います。日頃から不思議に思っていること、疑問に感じていることに、納得のいく答えを見つけていくことは、とても素晴らしいことだと思います。

## 吹奏楽部「埼玉吹奏楽コンクール 新人戦」で演奏



1月15日(日)鴻巣市文化センターで行われた「第15回 埼玉県吹奏楽コンクール 新人戦」に本校の吹奏楽部が参加しました。会場も人数制限がなく、超満員でした。自由曲の「宇宙戦艦ヤマト」が演奏されたときには、思わずロゾさんでしまいました。

1・2年生の活動が本格的にスタートしました。今後の活躍を期待しています。当日は、保護者の方々もたくさんお越しいただきました。河野先生も観客席から応援してくれていました。ありがとうございました。

## 令和5年度 入学説明会を実施しました



入学説明会風景

1月18日(水)来年度入学予定の新入生、保護者の方々を対象に、「入学説明会」を実施しました。当日は、北小学校が学校閉鎖のため5つの小学校の児童・保護者の参加となりました。

どの児童も話を聞く態度は、とても素晴らしく感心しました。私からは、①小学校で学ぶべきことをしっかり学ぶこと ②中学校では、自主性・自立性が求められること ③交通安全への意識を高くもつことを話しました。4月の入学式に元気な新入生に会えることを教職員一同楽しみにしています。

○来年度の新入生 110名 生徒数341名(R5.1.20現在)

1学年3学級 2学年3学級 3学年3学級 特別支援学級2学級

## 比企地区書きぞめ展 2名県展へ

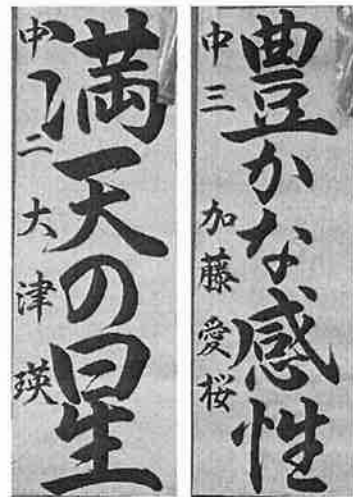
1月21日(土)・22日(日)「比企地区書きぞめ展」が吉見町立西が丘小学校体育館で開催されました。

本校からは、42作品が展覧されました。会場には、日頃の成果が十分に発揮された素晴らしい作品が飾られました。

2年 大津 瑛さん、3年 加藤 愛桜さんの作品が「推薦」賞を受賞し、中央展への出展が決まりました。おめでとうございます。

また、大津さん、加藤さんは、「読売書き初めコンクール」でも佳作に選ばれました。(応募総数1893点)、「第69回 全国少年新春書道展」においても特選を受賞しました。

日頃から文字を大切にし、人の心を感動させる作品だと思います。伝統文化の一つでもある書道にさらに励んでほしいと思います。



理科の授業を体験している児童たち

## 小学生「体験授業」に参加

町内の小学生が、本校において「体験授業」に参加しました。感染防止のため、残念ながら「授業見学」はできませんでしたが、児童たちは、初めての中学校での授業に一生懸命取り組んでいました。

中学校では、今まで習ったことを土台に、さらに深く学習していきます。入学説明会でも話しましたが、小学校での学習をしっかり行うことで、中学校での勉強がさらに楽しくなると思います。